

氏名	高橋綾	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	基礎看護学				
学位	修士（看護学）				
学歴	2003年3月千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程修了				
経歴	2018年4月埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科准教授				
所属学会（役職）	日本看護科学学会、日本看護研究学会、日本糖尿病教育・看護学会、日本看護学教育学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作(著書及びその他の著作物)						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	Effects of Continuing Nursing Care for Patients with Total Laryngectomy : Randomized Controlled Trial	共同	36th International Nursing Research Congress (STTI) Seattle, Washington, USA		○Kumiko Kotake, Kaori Haba, Mami Kurita, Ichiro Ota ,Kazuyo Iwanaga, Yoshimi Suzukamo, Ichiro Kai, <u>Aya Takahashi</u> , Yoko Ishibashi, ,Yoriko Hara, Hirokazu Uemura	2025.7
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費基金（基盤研究B）	喉頭全摘出者の退院後のQOL向上を目指す継続看護チームの介入：RCTによる縦断調査		研究分担者	2023.4～2028.3	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	看護教育学	○	8	看護職として専門性を育みながら発展的に活動する基盤として看護学教育の現状と課題を理解することを目的に講義、演習を行った。		
2	感染管理		8	感染管理における看護師の活動の理解を目的とした授業の計画、運営を実施した。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	看護過程論		16	看護過程の理解とその展開技術の習得を目的とし、グループワーク指導を実施した。		
2	看護方法Ⅰ（看護の基本技術）		16	看護場面に共通する基本技術の習得を目的とし、演習指導を実施した。		
3	看護方法Ⅱ（日常生活援助A）		16	日常生活援助に関する知識と技術の習得を目的とし、演習指導を実施した。		
4	看護方法Ⅲ（日常生活援助B）		16	日常生活援助に関する知識と技術の習得を目的とし、演習指導を実施した。		

5	看護方法Ⅳ（診断治療の援助技術）		16	診断・治療過程にある人の理解と基礎的技術の習得を目的とし、演習指導を実施した。	
6	看護学教育論		13	スペシャリスト育成の現状と課題、教育計画立案を担当した。科目責任者と共に科目運営の検討、評価を実施した。	
（３）実習					
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	基礎看護学実習Ⅰ		2026.2	1施設の学生を担当し臨地実習および学内実習における実習指導を実施した。	
2	基礎看護学実習Ⅱ		2025.10	2クール計2グループを担当し臨地における実習指導を実施した。本実習の施設窓口として臨地実習施設との調整を担当した。	
3	総合実習		2025.7	1グループを担当した。学内実習においては授業計画・実施、臨地実習においては施設との調整、実習指導を行った。	
4	ヒューマンケア体験実習		2025.9	計2施設のグループを担当し、実習施設との調整、学内学習の指導、グループ活動のサポートを実施した。	
（４）論文指導					
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数		
1	卒業論文	2025.4～12	主指導	4名	副指導 名
（５）その他					
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	該当なし				
4．社会貢献活動					
（１）講演会、研修会、公開講座等の講師					
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ		開催年月
1	オープンカレッジ：臨床家のための看護研究セミナー「研究計画」	埼玉県立大学	研究計画書作成のポイント、倫理的配慮（講義担当）		2025.5
2	オープンカレッジ：臨床家のための看護研究セミナー「論文作成とプレゼンテーション」	埼玉県立大学	論文作成とプレゼンテーション		2025.6
3	オープンカレッジ：みんなで学ぼう！健康のリテラシー	埼玉県立大学	健康づくりに必要な情報の選び方		2025.8
（２）国、自治体、学術団体等における委員等					
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称		任期
1	日本ヒューマンヘルスケア学会第8回学術集会		実行委員		2024.11～2025.9
（３）ジャーナリズムでの発言					
	メディア等の名称			内容	年月
1	該当なし				
（４）その他					
	項目	相手方等	内容		期間
1	該当なし				
5．学内運営					
	項目	内容			期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	情報図書委員会 委員			2025.4～2026.3
2	大学広報活動	オープンキャンパス			2025.8
6．受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）					
	受賞名	主催		受賞年月	
1	該当なし				
7．特許の取得					
	特許名	特許番号		登録年月	
1	該当なし				
8．特記事項					
1	該当なし				